

# 地域創造への連携

## — 和歌山大学の研究と地域の未来 —

未曾有の災害が相次ぎ、復興・再生など地域問題が山積する現在、科学および科学者が社会といかに向き合い、研究成果をいかに公平に社会に還元するかについてが、重要な議論のテーマとなっています。大学では、基本的な使命である教育、研究に加え「地域連携・社会貢献」が第三の使命として掲げられています。和歌山大学でも、学生教育や研究開発を通して、その成果を正しく社会に還元することが、地域社会の期待に応える重要な社会的責任と考え、地域から世界へと研究フィールドを広げながら、さまざまな研究活動を実践しています。

そこで、和歌山大学で取り組んでいる研究をご紹介しますとともに、地域と大学が協働し実践する「地域創造」への方法論を皆様と共に考え、さらに地域の皆様や地域連携各機関の皆様との交流の機会としていただくためのシンポジウムを開催します。

**【日時】 平成26年2月12日(水)**  
**13時～17時**

**【会場】 フォルテワジマ 4F イベントホール**  
 (和歌山市本町2丁目1番地)



**第1部 基調講演 13時～**

### 「3.11以降における 科学者の社会的責務を考える」

講演/**広渡清吾** (専修大学教授、東京大学名誉教授、第21期日本学術会議会長)

対談/**山本健慈** (和歌山大学学長)、**広渡清吾**

**(ポスターセッションおよび交流タイム)**

**第2部 トークセッション 15時30分～**

### 「和歌山大学型グリーンイノベーションの創造 — 先進地に学ぶ低炭素化社会実現への道」

メインゲスト/**岡山県真庭市 太田 昇** 市長

和歌山大学研究者および行政などから登壇者数名予定

**交流会 17時15分～19時(終了予定)**

**【主催】 和歌山大学・和歌山大学地域創造支援機構**

申込みは裏面フォームによりお申し込みください。

■お問い合わせ：和歌山大学地域創造支援機構

電話 073-457-7009 FAX 073-457-7550





## 第1部 「3.11以降における科学者の社会的責務を考える」

基調講演：広渡 清吾 「これからの科学者コミュニティの課題」

対 談：広渡 清吾・山本 健慈

【プロフィール】

**広 渡 清 吾** 専修大学法学部教授、東京大学名誉教授

東京大学社会科学研究所教授、同研究所長、同大学副学長、第21期日本学術会議会長等を経て現職  
2011年3月11日の東日本大震災発生後、日本学術会議会長として、また現在は同会議第一部福島原発災害後の  
科学と社会のあり方を問う分科会委員として、「科学者の社会的責務」について真摯に向き合い、市民や政府に  
対して学術は何をなすべきか、を模索しながら活動している

**山 本 健 慈** 和歌山大学学長

和歌山大学教育学部教授、同生涯学習教育研究センター長を経て現職

## ポスターセッション・マッチングコアタイム

和歌山大学型グリーンイノベーション創造プログラム、和歌山大学独創的研究支援プロジェクトなど研究パネル展と  
研究者チームによる研究紹介

## 第2部 「和歌山大学型グリーンイノベーションの創造 — 先進地に学ぶ低炭素化社会実現への道」

〈トークセッション〉

パネリスト

**太 田 昇** 岡山県真庭市長

京都府財政課長、総務部長等要職を歴任し副知事を経て現職。オール真庭方式で全世帯の家庭電力を賄う規  
模のバイオマス発電所開設の取り組み等、豊富な森林資源の利活用を地域内外で図る「真庭市バイオマスタ  
ウン構想」を産学官民が一体となって推進している

**和 坂 貞 雄** 和歌山県工業技術センター所長

三井鉱山株式会社、三井石炭液化株式会社、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構理事などを  
経て現職

**柴 田 政 明** 株式会社エイワット代表取締役

NPO-EEネット理事長、NPO-次世代エネルギー研究所副理事長ほか環境政策、再生可能エネルギー導入技術  
について各省庁委員、アドバイザーを多数務める

**平 田 健 正** 和歌山大学理事、副学長、地域創造支援機構長

環境省国立環境研究所、和歌山大学システム工学部教授を経て現職

\*和歌山大学型グリーンイノベーション創造プログラム研究者より登壇予定

コーディネーター

**湯 崎 真 梨 子** 和歌山大学地域創造支援機構特任教授、地域創造支援マネージャー

和歌山大学型グリーンイノベーション創造プログラム「都市近郊農地におけるソーラーシェアリング導入研究」代表

※文中敬称略

## お 申 込 票

下記の事項にご記入のうえ、1月31日(金)までにFAX、メールもしくは電話でお申し込みください。

FAX(073)457-7550 メールgreen@center.wakayama-u.ac.jp 電話(073)457-7009 (研究協力課)  
受付窓口：和歌山大学地域創造支援機構 〒640-8510 和歌山市栄谷930

氏名	所属名	役職名
住所(案内等送付可能な場所をご記入下さい。)		お電話 — —
		メールアドレス @

交流会(要 参加費2千円)

ご出席 ・ ご欠席

※交流会ご参加の方は参加費2千円が必要です。当日受付にてお支払い願います。  
※当日、参加者名簿を作成させていただきます。